愛知教育大学講義

平成31年4月22日(月)愛知教育大学教職大学院から倉本哲男先生をお招きし、「教職について」というテーマで講義をしていただきました。倉本先生ご自身の教職経験や、事例などを示していただき、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。教育コースの生徒たちも自分が教員になったらという視点で、どのような行動を取ればいいのかを議論し、発表しました。





愛知大学講義

令和元年 5 月 13 日 (月) 愛知大学地域政策学部から片倉和人先生をお招きし、「地域」というテーマで講義をしていただきました。身体を動かしてのアイスブレイクや自分の地域について詩(ポエム)を作成し、発表しました。 夏休みに行われる東北スタディーツアーに向けて「地域」について深く考えることができました。





「未来の教育について考える」ワークショップ

1年生が教育入門の授業にて「未来の教育について考える」ワークショップを行いました。少子高齢化、グローバル社会、AIによる技術革新が進む中で、学校の役割や教員に必要なスキルについて議論し、発表を行いました。生徒たちは、ロボットにない人間力を身につけることや英語力の大切さを感じるとともに、主体的・対話的に学ぶことの必要性に気づきました。









あいさつ運動事前学習

令和元年5月27日(月)1年生が教育入門の授業にて「あいさつ運動事前学習」を行いました。訪問する小学校についての情報や行き先などを確認しました。生徒たちは翌週6月3日(月)にあいさつ運動を実施する各小学校を訪問しました。

あいさつ運動

令和元年 6 月 4 日(火)~13 日(木)まで教育コース 1 年生が「あいさつ運動」を行いました。今回の活動が生徒たちにとって初めて校外学習となり児童と触れ合う良い機会となりました。この活動が 6 月 24 日(月)付の朝日新聞全国版に掲載されました。









朝日新聞全国版 令和元年6月24日 許諾番号19-3039

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる

教育実習生との懇談会

令和元年6月10日(月)教育入門の授業で「教育実習生と 交流会を行いました。本校の卒業生である7名の教育実習生か ら教員を志望する理由や大学生活、研究活動について話しをし ていただきました。教育コースの生徒たちも大学進学や文理選 択などについて質問をしました。この活動が6月25日(火) 付の朝日新聞全国版に掲載されました。

2年合同ワークショップ

令和元年7月8日(月)教育入門の授業にて「1,2年合同 ワークショップ」を行いました。教育コース2年生から1年生 に向けて夏休みの教育コースの活動についての説明と体験談を 伝えました。1年生からも文理選択や勉強についての質問をし て有意義な時間を過ごすことができました。





⊠edu@asahi.com 日曜~火曜掲載

教 育 13版

21

が、全員が豊橋南高の先輩に 中の大学生7人と1年生との 大学や教える科目は様々だ 懇談会が開かれた。在籍する コースでは、自校に来た教育 て生徒の学びに生かす。 実習生も「生きた教材」とし 6月10日、同校で教育実習 愛知県立豊橋南高校の教育

No.1594 先生になりたい 3

学で学びながら教職課程を履 大に進学するのと、一般の大 高の教員志望者からは「教育 修するのとではどちらがいい 題があるか」などと質問。 か」「大学ではどのくらい宿 聞いた後、「高校時代は部活 と勉強の両立をどうしていた 強している内容について話をめざしたきっかけや大学で勉 生徒らは、 実習生が教員を

数学が苦手だったが、質問に はとても新鮮で、責任も感じ 望の子に自分の経験を話すの 鈴木美和さん(22)は「教員志 望している。高校入学当初は る。名城大学理工学部4年の 点を振り返る機会となってい 自身が教員をめざした原 高校の数学科教員を志

勉強のやり方について聞くう

「大学生活の様子や受験

たいという宮原実優さん(15)中学校の国語科教員になり と思うか」との質問も出た。

> 会話を通じて宮原さんのイメ くのか、年の近い実習生との す。教員という目標に向かっ ージはより明確になったよう てどういった段階を踏んでい ちにやる気が出てきた」と話

きなアドバイスをくれた担任 行くたび丁寧に説明し、

はいいこと。後輩たちには頑

の数学科教員のおかげで得意



懇談会は実習生にとって

実優さん=愛知県豊橋市 教育実習生の鈴木美和さ

に同校で学んだ鈴木さんは えるようになった。 で理科教育を専攻しようと考 めざしており、教育大に進ん った」。将来は小学校教員を で頑張って勉強するようにな ったが、「憧れの先生の影響 つ。元々は理科が苦手科目だ にもつながったという。 とが、後に教員をめざすこと 科目に。その先生に憧れたこ 「早くから将来の夢が明確な 教育コースがなかったころ 、歌さん(15)も似た経験を持いかの話を聞いた小野

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる

実習生と語り 膨らむ将来像

2019年(令和元年)6月

朝日新聞全国版 令和元年6月25日 許諾番号19-3039